

県立とちぎ学びの夢学園（夜間中学）校歌・校章について

1 作成方針

- ・ とちぎ学びの夢学園の設置理念や学校教育目標、目指す生徒像等を象徴する校歌・校章を作成する。
- ・ 校歌については、専門性を要するため「外部委託」とし、校章については幅広く多様なアイデアを取り入れるため「一般公募」とする。

2 作品報告

(1) 校歌

〔作詞・作曲〕

浜崎 貴司（はまざき たかし）氏

〔プロフィール・経歴〕

- ・ 1965 年生まれ、栃木県宇都宮市出身
- ・ 1988 年、バンド「FLYING KIDS」結成、ボーカル担当
- ・ 1990 年、メジャーデビュー（代表曲「幸せであるように」）
- ・ ソロ活動・ユニット結成など幅広く音楽活動を展開
- ・ 2024 年、とちぎ未来大使に就任



(2) 校章

〔作者〕

井口 やすひさ 氏

〔作者の説明〕

栃木県立とちぎ学びの夢学園の頭文字「と（飛鳥）」と、豊かな自然に囲まれた学校を想起させる県の木・花「トチノキの葉・ヤシオツツジ」、そして「学・MANABI NO YUME GAKUEN」の文字を組み合わせ、生徒が温かい人々の愛情に包まれ、将来への大きな“夢と希望”を目標に更なる飛翔・発展・向上する活気あふれる「とちぎ学びの夢学園」の輝かしい姿を表現している。

〔決定の理由〕

校名の頭文字「と」が飛び立つ鳥でデザインされている。中央には校名に含まれる「学」の文字が県花であるヤシオツツジの中に描かれており、学びによる夢の実現が表現されている。さらに、鳥のくちばしの先には栃の葉が描かれており、栃木県を象徴するデザインとなっている。

学校教育目標や目指す生徒像と栃木県の特徴が融合したデザインであることから、校章デザインとして決定する。



栃木県立とちぎ学びの夢学園校歌

(1 番)

蔵の街並み 風はやさしく
川の流れの先 どこまでも
仲間と共に歩むよ
この栃木の道
世代を越えてゆく

学びの夢 いつまでも
豊かになる 心を探し

(2 番)

違う個性の声が重なり
響くわけを見つけ 歌にする
誰かの日々が自分と
今重なるなら
世界とつながれる

学びの夢 また見よう
あかね空の 未来の下で

3 今後のスケジュール

令和 8（2026）年 1 月 教育委員会に報告、教育長記者会見・栃木県ホームページで公表

令和 8（2026）年 4 月 開校式で作成者紹介、校歌・校章披露